

電源アダプタを使用する

- iPod に付属の電源アダプタ以外は使わないでください。ほかの電気製品のアダプタには外見が似ているものもありますが、別のアダプタを使用すると、iPod が故障する可能性があります。
- 電源を完全に切るためには、電源アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。iPod の電源アダプタが手の届く範囲にあり、必要な場合にはすぐに電源が切れることを確認してください。
- 電源アダプタの周囲には常にスペースを設けるようにしてください。本棚など、電源アダプタの周囲の通気が悪くなる場所では、この製品を使用しないでください。
- 電源アダプタのプラグを抜き差しするときは、必ず電源アダプタを安定した場所に置いてください。また、指がプラグの金属部分に触れないように注意してください。
- iPod の電源アダプタには高圧電流が流れています。したがって、iPod の電源が入っていないときでも、絶対に電源アダプタを分解しないでください。電源アダプタの修理が必要な場合は、この書類の「AppleCare によるサービスとサポート」を参照してください。
- コネクタを電源アダプタのポートに無理に差し込まないでください。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。コネクタの形状がポートと一致していること、またポートとコネクタの位置関係および差し込み方向が正しいことを確認してください。

動作時の温度について

- iPod は、周囲の温度が摂氏 70.25 度を超える場所には保管しないでください。
- iPod を使用するときやバッテリーを充電するときは、通常、ケースの底面の温度が高くなります。iPod のケースの底面は、温度の低い外部の空気に触れることで iPod 内部の熱を放出する冷却面として機能します。

湿度の高い場所を避ける

- 警告** 感電によるけがを防ぐため、iPod は水中や水の近く、または湿度の高い場所では使用しないでください。
- iPod と電源アダプタは、洗面台、浴槽、シャワー室など、液体を扱う場所の近くで使用しないでください。また、iPod と電源アダプタのそばに飲み物を置かないでください。
 - iPod と電源アダプタは直射日光にさらさないでください。また、雨、雪などの湿気から保護してください。

- iPod と電源アダプタの上に食べ物や飲み物をこぼさないように注意してください。万一、食べ物や飲み物をこぼしてしまった場合は、すぐに iPod の電源を切り、こぼしたものをふき取る前に電源プラグを抜いてください。こぼした物の種類と量によっては、修理を行うために装置全体をアップル社にお送りいただくかなければならない場合があります。詳しいことは、この書類の「AppleCare によるサービスとサポート」を参照してください。

自分で修理しない

警告 iPod または電源アダプタを分解したり、バッテリーを取り出したりしないでください。感電の危険があるだけでなく、製品の保証が無効になってしまう場合があります。iPod および電源アダプタの内部で使用されているすべての部品は、お客様ご自身で修理できません。修理が必要な場合は、この書類の「AppleCare によるサービスとサポート」を参照してください。

清掃する

iPod とその付属品の外面を清掃するときは、次の一般的な原則に従ってください：

- iPod の電源が切れていて、電源プラグが抜いてある状態であることを確認してください。
- 柔らかく、けば立たない布に少量の水を付けて使用してください。開口部から装置内に水などが入らないように注意してください。
- スプレー式の液体クリーナー、有機溶剤、アルコール、研磨剤などは使わないでください。

取り扱い全般について

お使いの iPod は、不適切な保管や取り扱いにより故障する場合があります。音楽を再生しているときや、曲を転送しているときには、誤って iPod を落とさないように注意してください。

AppleCare によるサービスとサポート

お買い上げいただいたアップル製品には、詳しい操作方法を説明したオンスクリーンヘルプと、アップル社のサポート Web ページによるオンラインサポートが用意されています。

オンスクリーンヘルプ

何か質問はありませんか。そんなときには、「iTunes 2」を開き、画面の一番上にある「ヘルプ」メニューから「iPod ヘルプ」を選んでください。iPod の操作に必要な手順やトラブルへの対処方法を見つけることができます。